

平成30年7月2日

常陸太田市議会議長 益子 慎哉 様

常陸太田市議会
議会報告・意見交換会 班代表 益子 慎哉

「常陸太田市議会報告・意見交換会」報告書【里美地区】

1. 日 時

平成30年5月16日（水）午後7時から

2. 開催場所

里美文化センター 大集会室

3. 報告・意見交換会対応議員

- ①益子 慎哉（議長）②成井 小太郎（副議長・広報委員長）③深谷 渉（文教民生委員長）
④藤田 謙二（議会運営委員長・文教民生副委員長）⑤福地 正文（総務副委員長）
⑥菊池 伸也（産業建設副委員長）⑦高木 将（文教民生委員）
⑧黒沢 義久（産業建設委員）⑨深谷 秀峰（総務委員）⑩平山 晶邦（産業建設委員）
⑪小室 信隆（文教民生委員）⑫森山 一政（総務委員）

4. 参加者数 16人

5. 説明資料

別添 説明資料のとおり

6. 概要（総括）

広報委員長の進行により、出席議員の紹介、議長あいさつの後、議会報告・意見交換会に入った。

議会報告では、はじめに市議会の主な活動報告（議会運営委員長）、続いて常任委員会の平成29年度調査・研究の活動報告（各常任委員長又は副委員長）を行った。

報告に対する質疑では、産業建設委員会からの報告に対し、ぬくもりの湯の利用者増加に向けた、PR方法など営業活動を強化すべきであるなどの意見が出された。続いて、意見交換会のテーマであるまちづくり（地域コミュニティ等）について、資料に基づき説明（文教民生委員長）を行った後、2班に分かれて参加者と意見交換を行った。その後、各班から出された主な意見の発表を行い、今後の議会活動の議論・政策形成につなげていくこととし、最後に広報委員長が閉会に際しお礼を述べ終了した。

7. 意見・提起等

別添 議会報告・意見交換会における質疑応答・意見交換の内容のとおり

平成 30 年度議会報告・意見交換会 議会報告終了後の質疑応答

【里美地区（H30.05.16）】

問 1（質問者） 各委員会で日本全国の良い事例を調査研究し報告されていたが、議会だよりでも報告をされていると思いますが、政務調査費はどの範囲まで活動が認められているのか。また、個人が調査した有効な情報は、議会に報告されるとか流れや市民にどのように還元されるのかお尋ねしたい。

回答 1（議長） 政務活動費は、政務調査費から名称が変わりまして、政務活動費で会派に属している議員は会派に、会派に属さない議員は個人へ支給され、1年間で18万円である。また、かかった経費等については、インターネットで領収書まで添付して報告している。

問 1-2（質問者） だいたい流れはわかりましたが、例えば、委員会のものは報告されますが、個人で活動した調査について、「こういうところが常陸太田市の参考になるんじゃないか」とかで活動されていると思いますが、市民にはどういう形で還元されているのかと思いましたので、それについて、ただ報告について議会では把握しているだけにとどまっているのかと思ひました。

回答 1-2（議長） ホームページで内容は公開していますが細かいものに関しては、誰々議員の視察については、議会だよりなどで報告はされていないので、今後、きちんと報告できるようにしたい。

問 1-3（質問者） 何らかの形で市民に還元されればと思いますのでよろしくお願いします。

回答 1-3（議長） 了解しました。

回答 1-4（議会運営委員長） 関連ですが、定例会の議会での一般質問等のなかで、それぞれの議員が、そこで学んできたものを市に対して、提言をしたり、市の状況と比較をしたりということで実際に議会のなかでも反映し議論している。

問 2（要望）（質問者） 産業建設委員会の報告のなかで、ぬくもりの湯、プラトーさとみのことが出ているが、ぬくもりの湯について、もっとオーナーが目配りをして営業をしていく必要があると思う。近くの福島県の埴町にある「湯遊ランドはなわ」は、老人会長とかに営業が来て、チラシや割引券等を持参している。里美ではそういうのが全然ない。そういう点で客足が落ちないように、十分に踏まえてPRをしていただければ、元に戻っていくのではないかと思います。

問 3（質問者） 里美地区にある施設の関係ですが、里美ふるさと振興公社の方のやる気の問題だというが、例えば、議会のなかで、里美ふるさと振興公社を解散して民営化するといった議題にはならなかったのか。それともう一つは、高齢者の施設ですが、我々の年代が75、80歳になっても働けるような環境づくりを考えてほしい。

回答 3（産業建設副委員長） ただいまの、里美ふるさと振興公社については、大変経営状態が悪く現在、立て直しに取り組んでいるところである。ぬくもりの湯は、これから改修が行われることになっているが、今後とも、健全経営ができるよう委員会としては見守っていきたいと考えている。

問 4（要望）（質問者） 折橋町にある消防小屋の脇に車が放置されて、5年間も保留されている。いろんなところに働きかけを行っているが、堂々巡りしているのかと思うが、議会の皆さんからも働きかけてほしい。また、タイヤが盗まれても何の動きもなく異常な状態と思う。

【里美地区】

平成30年度議会報告・意見交換会 「地域コミュニティ等」について

各班で出されました主な意見（集約）は次のとおりです。

A班

- ・人口減少、高齢化が進んでいる里美地区においては、地域コミュニティの在り方は好ましいものと思う。また、コミュニティ事務局の協力で各団体の行事内容が充実している。
- ・コミュニティの組織で地域全体が一つにまとまり、各団体の年間スケジュール等が分かり活動しやすくなった。コミュニティの利点を積極的にPRし推進すると良いのでは。
- ・以前は地域独自に、外出支援サービスを行っていたが、今後、コミュニティの組織が中心となり再開できないものか。

B班

- ・コミュニティ設立の目的がはっきりしていないのではないかと。地域コミュニティと町会行事が同じようなものがあり、役員は今まで以上に忙しくなっている。町会組織をなくして、コミュニティだけにした方が良いと思う。
- ・コミュニティで何を行うのか。町会で対応できないものをコミュニティでと。明確なものがないから分かりにくいのではないかと。思う。
- ・町会活動が弱くなってきたら、コミュニティへ移行するといったような町会とコミュニティのすみわけが必要ではないか。コミュニティには防災訓練など町会ではできないことに取り組んでほしい。